

創作ダンスに挑戦する児童たち。これは太鼓を叩く動き



文部科学省の「2017年度児童生徒のコミュニケーション能力の育成に資する芸術表現体験」が16日、平真小学校体育館で行われ、同校4年生106人が創作ダンスに挑戦した。17日まで行われる。

この活動の目的は、ダンス体験を通して多様な価値観や表現の仕方などを学んでもらうもの。

同体験は15日からスタート。自由ダンスを体験し、16日からは創作ダンスの練習が始まった。

講師のNPO法人JCDCNのダンスアーティストたちが、児童にダンスの楽しさを伝

で、「中山氏にに対する県連行幹事長は取材に対し、「(中山氏にに対する県連の推薦が)近く決定するだろう」との見通しを示した。砥板氏によると、推薦申請は石垣市支部、第4選挙区支

部を経由して県連に上るがる。同党からは県議

平真小

## 創作ダンスに挑戦 文科省が芸術表現体験

▲地域住民説明会が開かれ22人が参加した  
12日夜、祖納公民館(竹富町政策推進課提供)

暮らしへコツの両立

えた。

児童はモーヤー・太鼓を叩く動作など、複数の動きを組み合わせた創作ダンスを練習した。

### 自民県連、近く中山氏推薦か

石垣市長選

の砂川利勝氏も出馬を検討しており、党県連の対応が焦慮になる。

### 八重山毎日新聞に抗議

防衛協など3団体

八重山防衛協会(三木巖会長)、八重山自衛隊家業会(上地和浩会長)、自衛隊隊友八重山支部(蔵盛永秀支部長)は16日、八重山毎日新聞に対し、コラムの記述の撤回と謝罪を求める抗議文を提出した。

同紙は今月のコラムで「石垣も自衛隊が来れば自衛隊にまつわる新たな犯罪や事故が当然予測される」と主張。中山陣営は22歳の砂川利勝氏も出馬を検討しており、党県連の対応が焦慮になる。

環境省石垣自然事務所は16日午後、年末に浜崎町で「カンムリワシの生

起している。

年齢別にみると「59歳」が129人で全体の約36%を占める。次いで「0~4歳」が108人、「10~14歳」の40人、「30~39歳」の32人と続

年で3番目に多い数値となる。

カムリワシの生

昨年末に